

○ 学校のミッション（使命、存在意義）

高度な知識と幅広い教養を培う県立中等教育学校として、課題解決型学習等に取り組み、主体性や協調性、粘り強い心等を高める6年間の一体的な学習活動や体験活動等を通して、地域社会や国際社会を牽引するリーダーとして、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとするビジョン（目指す姿）

- 1 知識と体験を融合させる6年一貫教育を行い、自ら進路を切り拓き、日本は勿論、世界のリーダーとして活躍する強い意思を持った生徒を育成する。
  - (1) 高い目標を掲げ、高度な知識と幅広い教養をもって社会の動きを捉え、課題探究や課題解決に向けて主体的に取り組む生徒
  - (2) 困難に打ち勝つ粘り強い心と、協調性や思いやりの心を持った生徒
  - (3) 海外研修や各種留学経験等を通して、グローバル社会に対応できる資質を持った生徒
- 2 教職員が、教育への情熱と高い専門性を備え、中等教育の6年間を見通した指導力の向上を図るとともに、一人一人がリーダーシップを発揮し「チーム大安寺」として協働して業務を遂行できる学校とする。
- 3 外部機関や外部人材等の協力を得て魅力ある教育活動を進めるとともに、積極的な情報発信により信頼される学校とする。

○ 指導方針

6年間を、基礎期、充実期、発展期の三つのステージに分け教育活動を構成する。

- I 【基礎期】本校6年間の学校生活の基礎を確立する。
  - ・ 基本的な生活習慣の確立（言葉遣い、時間や期限を守る、掃除を頑張る等）
  - ・ 中学校の学習内容の定着
  - ・ 学ぶ楽しさの体験
  - ・ 人間関係づくりの経験
- II 【充実期】多様な生き方にふれることにより、自身の将来像を描き、その実現に向けた適切な文理選択をする。
  - ・ 幅広い体験を通して、視野の拡大とともに俯瞰する力の醸成
  - ・ 高等学校必履修科目を中心とした内容の理解
  - ・ 高度な内容や専門性の高い内容への興味・関心の喚起
  - ・ 互いに高め合う人間関係づくり
- III 【発展期】活用力、応用力を高め自己実現を図る。
  - ・ リーダーとしての資質、能力の育成
  - ・ 高い学力の獲得
  - ・ 主体的に学ぶ姿勢の確立
  - ・ 敬愛される人間関係づくり

○ 当該年度の具体的な重点目標

【リーダー育成】

- ・ チームをつくることのできる人を育てる。

【学力向上】

- ・ 課題解決をするための思考力・判断力・表現力や、主体的に学びに向かう態度を育成し学力の向上を図る。

【心の教育】

- ・ 自律を促し、自分の生き方を考え、敬愛される人を育てる。

【外部連携】

- ・ 地域や企業等の外部人材や、保護者・同窓生等との連携を深め社会に開かれた学校をつくる。

【業務改善】

- ・ 業務を、組織の視点及び個の視点から見直し、効率的な学校運営を行う。